

1. テーマ：ロープワークを使ったセルフレスキュー

講師は三宅さん。ロープとカラビナを用い、ロープの結び方、確保点の選定と確保の方法、救助者の確保の方法および斜面を使って救助訓練の実習を行った。

特に8の字結びと鑑結びについては時間をかけた。

下降器としてエイトカンとATCを使った。

自分の身は自分で守るためにロープとカラビナは常備したい。

2. 日時：5月26日 クリーンハイク後11時30分から12時まで

3. 場所：かんなび広場



■ 交流部 春のふれあいの集い ■

集いに参加して！！

交流部 西川榮治

*毎度のことながら「交流部員という皆様のサポート役」ではあったが、去年は、自分の不始末から参加出来なかった事もあったか、なんとなくうきうきした気分に参加しました。

*今年、芝生公園の桜の木や葉っぱから落下する、毛虫に悩まされる事もなく、ブルーシートやベンチを皆様に利用していただけただけなのはラッキーだと思っています。

*女性交流部員の頑張りや差し入れのお酒類のおかげに加えてカップで缶ビールを飲んでもらうというやり方がうまくゆき、『集い』を終える頃まで、アルコール類がもった事もあって、車運転の為、酒類は一切飲めない交流部員の眼から見ても、最後まで、賑やかに、楽しく、本音で語り合えた『集い』になったと思っています。それだけに、アルコール類をエンジョイされた方々には盛り上がった『集い』のようでしたが、そうでない方や女性会員の皆様は取り残されていたようにも見えて、どんな『集い』であったのか、少々気になっております。来年以降、交流部以外のこうした方々にも、企画段階から参加していただくと、両方の思いが融合した、もっと有意義な『集い』になるようにも思いましたが、いかがでしょうか??!!

*『集い』の後、芝生公園から又頂上まで登りなおして、神社に参拝してから帰宅された方々、陽射しのきつい中、山手幹線道を松井が丘方面や田辺方面に連れだって歩いて帰宅される方々を見かけて、今日1日を有効に、「鍛錬」の機会に利用されていたようで、皆様の「日頃の頑張り」の、熱心な取り組みの一端が、垣間見られたようにも思いました。

多数の皆様のご参加、ご支援、ご協力有難うございました！！

